

～ パネルと紙芝居、昔の写真を通してよみがえる ～

阿賀野川の忘れられた光と影



かつて、帆かけ舟が多数往来し、鮭やマス、川魚が豊富に獲れ、子ども達が楽しげに遊び、人々の生活の場そのものだった阿賀野川。しかし、明治以降、上流に様々な企業が進出し、日本の近代化を華々しく支えた裏で、新潟水俣病などの公害が阿賀野川に暗い影を落としていった。やがて、日本全体が豊かになり、かつての光景も姿を消してしまった現在、私たちは光と影の記憶を思い出すことすら少なくなった。

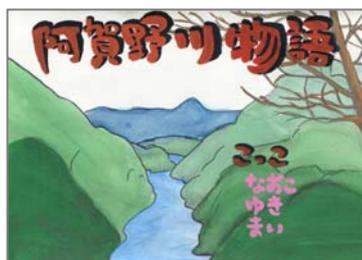
光と影の記憶を、流域の未来へどうつなげていくか。

日時 平成23年2月12日(土)

13時30分～14時50分(開場:13時～)

会場 新三川温泉 you&湯 ホテルみかわ グリーネスト
(住所:阿賀町五十沢 2598 番地、TEL 0254-99-3677)

- 内容
- 紙芝居「阿賀野川物語」上演(制作者「こっこ」)
昭和電工(株)鹿瀬工場社宅
 - 写真映像「ハーモニカ長屋から眺めた風景
～写真で綴る鹿瀬・昭和電工・阿賀野川～」上映
 - パネル展示「鹿瀬・昭和電工・阿賀野川」案内員による解説



参加無料 予約不要!



パネル巡回展 鹿瀬・昭和電工・阿賀野川

～光と影が織りなしてきた歴史～



みかぐら荘 2/7 まで開催後…
ホテルみかわ 2/9～2/27 開催!

観覧時間 10:00～20:00、観覧無料
ただし、2/23 は施設の休館日です。



黒米の三色だんごを食べよう!

イベント当日お越しいただいた方は、古代米の一種である「黒米」でつくった珍しいお団子が試食できます!

■阿賀野川え～とこだプロジェクト とは?

正式には「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」(略称 FM 事業)。

阿賀野川流域の各地域がかつて発生した新潟水俣病と向き合い、それを乗り越えるような「人と人の絆」や「人と自然の関係」を紡ぎ直すため、流域の住民・行政・民間団体が手を取り合い、「新しい地域づくり」を目指して始まったプロジェクト。

主催:新潟県 共催:阿賀町 後援:新潟市・五泉市・阿賀野市

協力:阿賀町観光を考える会

企画・連絡先:阿賀野川え～とこだプロジェクト事務局

お問い合わせ TEL 0250-68-5424

